

○ TPの作り方

- ・ 人や動物、楽器の絵はカラーシートで作り、楽しく聴ける雰囲気にする。

② フーガの様式と多声音楽 (中学校)

題材 小フーガ ト短調 (J.S.バッハ)

ねらい フーガの様式を通して多声音楽の特徴を理解するとともに、オルガンの荘重なひびきや音色の美しさを感得する。

T	P	活用の仕方・留意点
<p>TP1</p> 	<p>○ TP1のAの曲をアルト・リコーダーで二重奏をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 主旋律を美しく吹くと同時に、縦のひびきを大切に吹かせる。 <p>○ TP1の①を取りのぞき、Bの曲の二重奏をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各声部の出を明確に吹かせながら各声部の動きを大切に吹かせる。 ・ AとBの曲を比較させ、それぞれの特徴を感得・理解させる。 <p>◎ 小フーガの鑑賞</p> <p>○ 小フーガを11小節まで聴かせる。</p>	
<p>TP2</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>※次ページの「小フーガ」の楽譜をトラベリアップ等でTPをつくる。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 楽曲の構成がA、Bのどちらの様式でできているか感覚的に理解させる。 ・ TP2 主題と応答を理解させる。 ・ オルガンあるいはアコーディオンで、主題と応答を演奏させる。 <p>○ 小フーガ曲を聴かせ、楽曲の構成を概観する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特徴を話し合わせる。 <p>○ 小フーガの楽曲構成を調べる。TP3-1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全曲を第1部(提示部)第2部(展開部)第3部(終結部)に分けられる。 ・ 第1部(提示部)を調べ、フーガの様式 	